桃影の業相

附録

E24
187

月

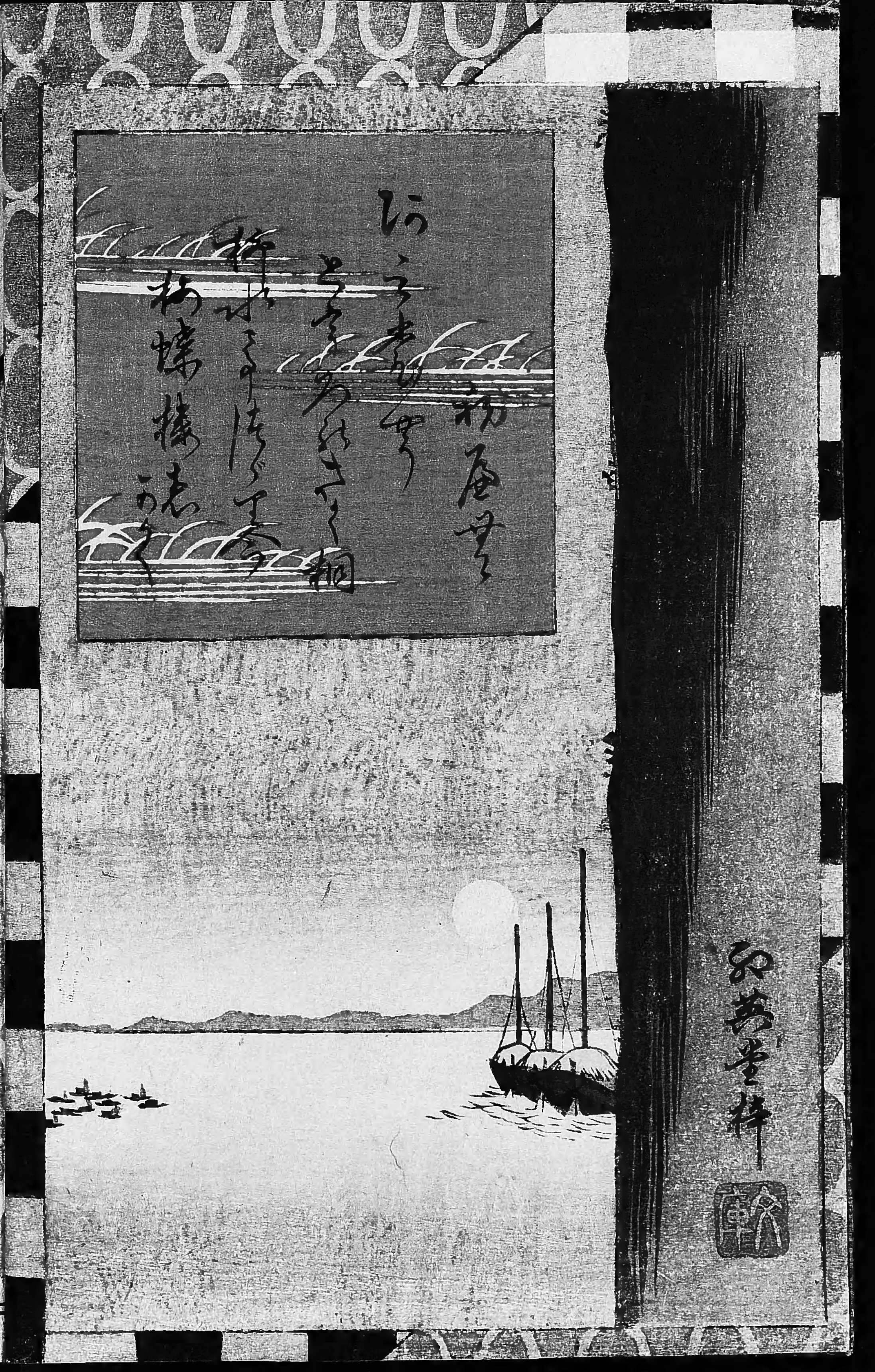
寄贈
大正十三年八月十三日
高英一郎氏

網模様燈籠菊桐 初編 上

柳水亭種清撰
梅蝶樓國貞画

梓元 紅英堂

000590561
B 4115



お熊
実ハ
初編
下

下の巻

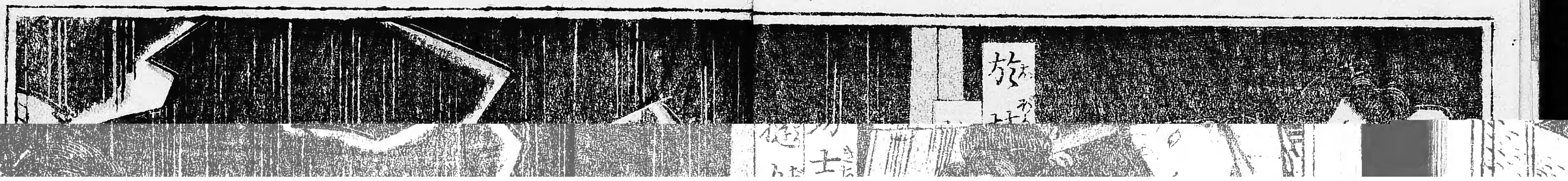
とうせいもやう 好紋 きく桐 紋入

寿梓

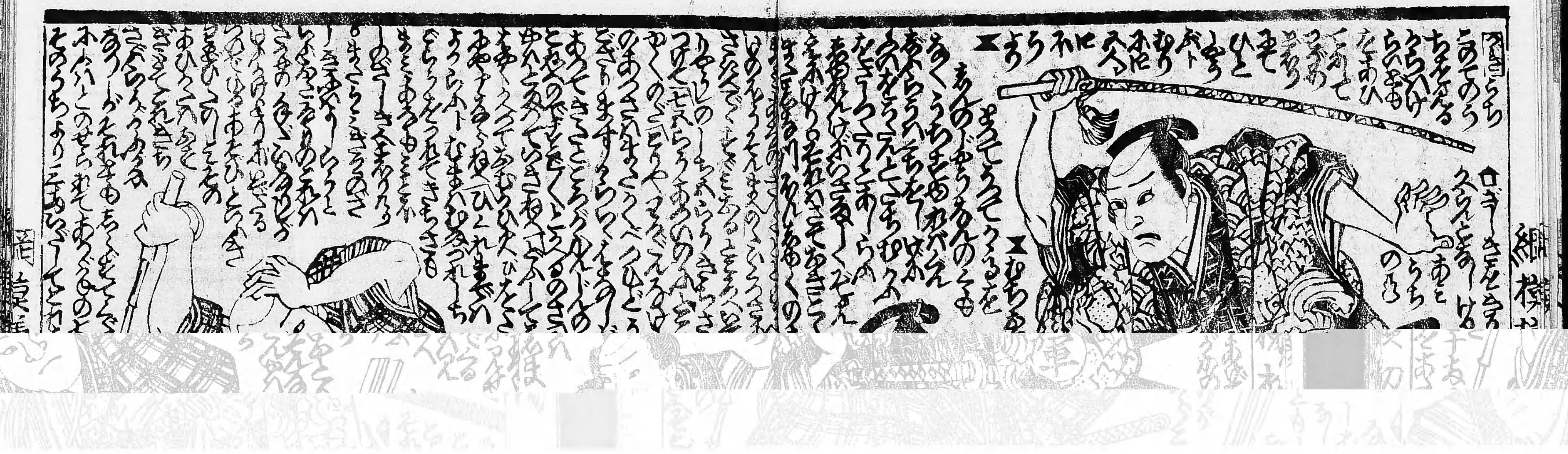
梅蝶楼国貞画

柳水亭種清著

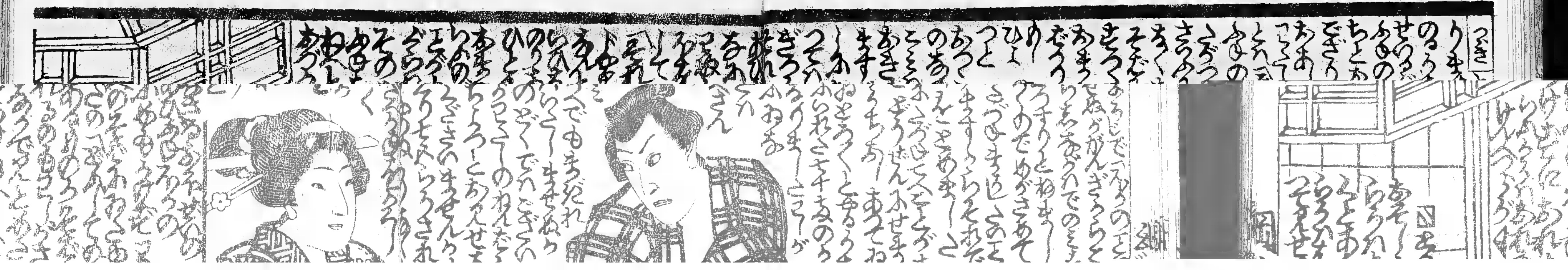
御看官の御好に文操浄瑠璃近松が作意を
御家世継鏡合せし狂言八重霞が構を
写し綱吉ハ七五郎水死の趣深川の
秋安が物吉三ハ人を以の悪業を加へて青馬其千成
お国ある小猿の七が青中の為に矢絣の娘の色さ
一も彼万字屋のお花を為は田舎娘に新造と稲本
親子が玉菊の追善と名類に揚たる権師河竹が
劇場捲を即ち序とス　柳水亭種清述

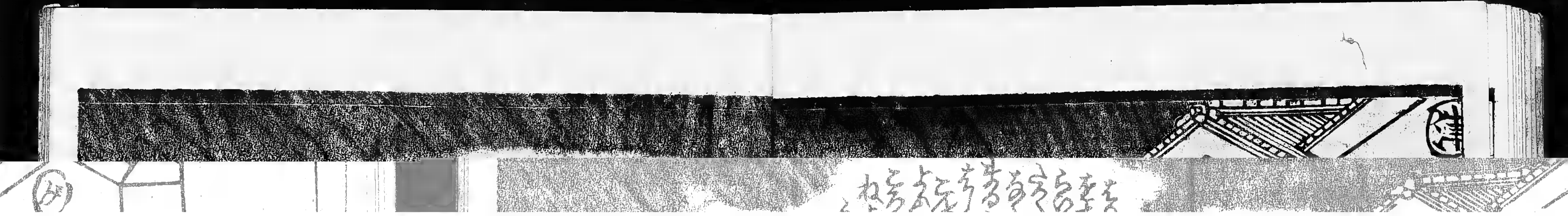

於

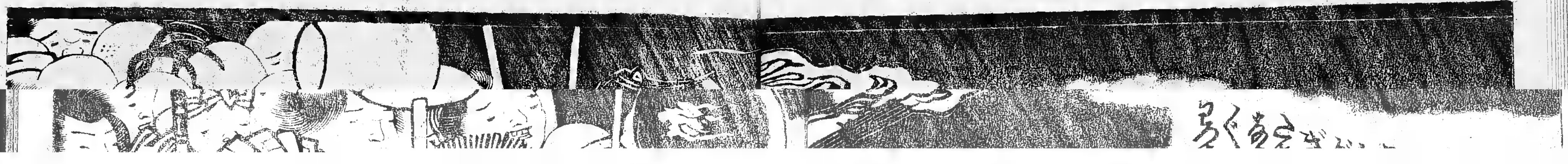
つゞき

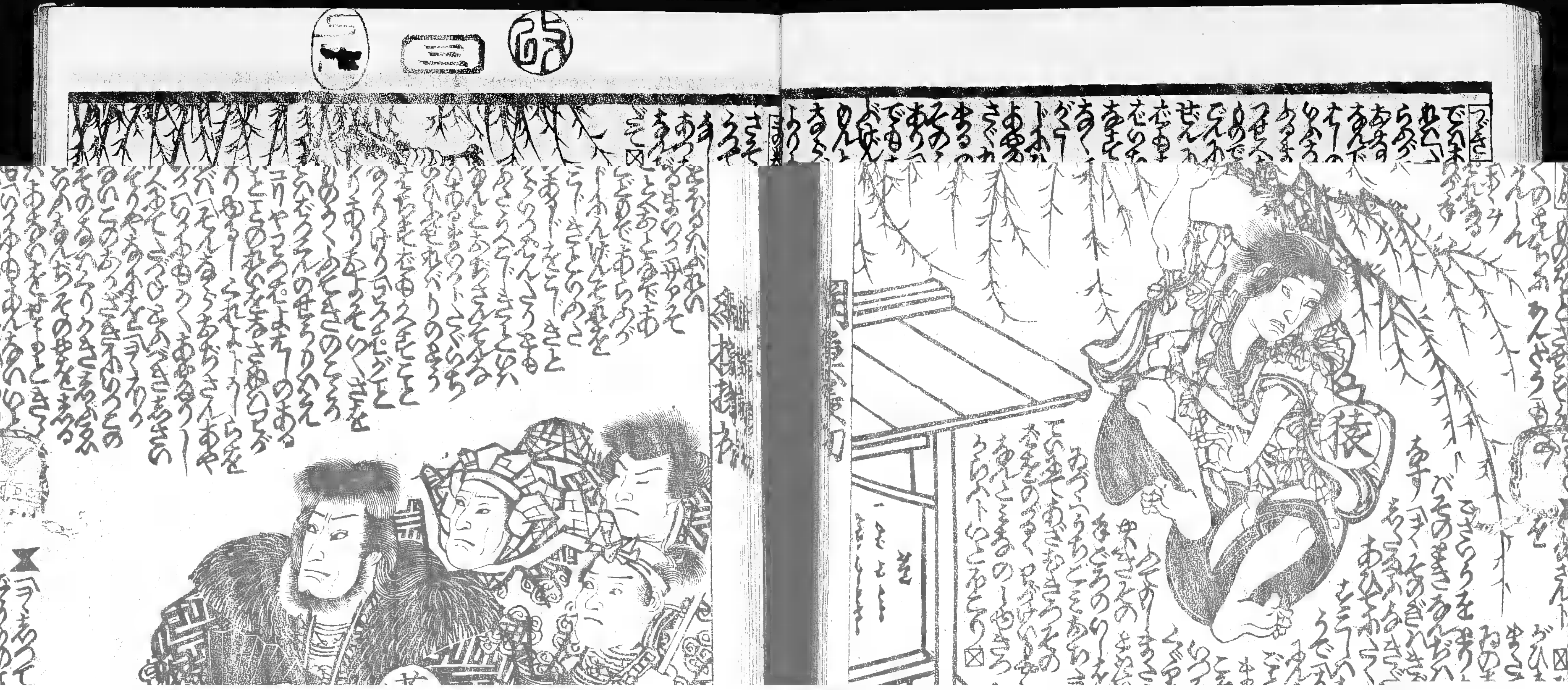


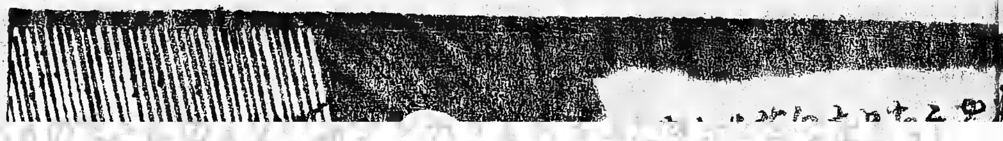
（つゞき）[illegible]



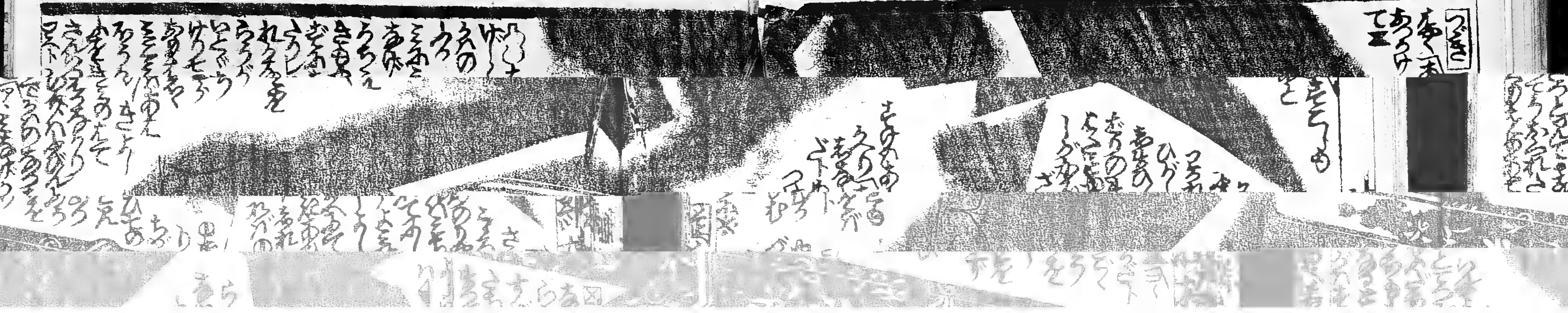


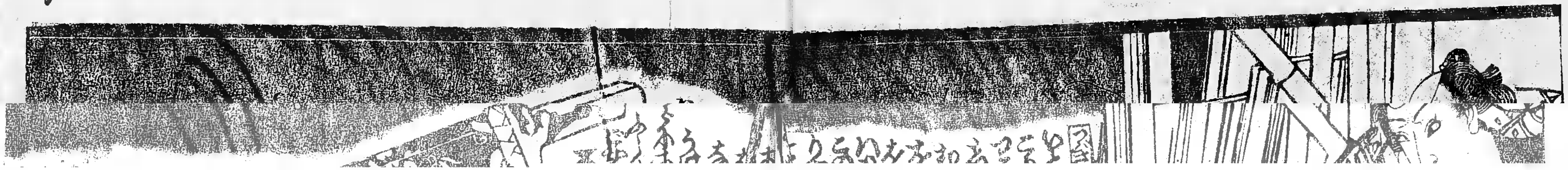






[illegible]


つゞき



つゞき

柳水亭種清綴合
梅蝶樓國貞圖画